

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっている。

#### (2) 引当金の計上基準

退職給付引当金：職員の退職金の支給に備えるため、退職金規程に基づく金額を計上している。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産	15,000,000	—	—	15,000,000
小 計	15,000,000	—	—	15,000,000
特定資産				
運用財産積立資産	5,511,917	671	—	5,512,588
周年事業積立資産	8,051,120	—	8,051,120	0
退職給付引当資産	9,386,170	790,268	—	10,176,438
小 計	22,949,207	790,939	8,051,120	15,689,026
合 計	37,949,207	790,939	8,051,120	30,689,026

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産からの 充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
基本財産	15,000,000	15,000,000	—	—
小 計	15,000,000	15,000,000	—	—

特定資産				
運用財産積立資産	5,512,588	—	5,512,588	—
退職給付引当資産	10,176,438	—	—	10,176,438
小計	15,689,026	—	5,512,588	10,176,438
合計	30,689,026	15,000,000	5,512,588	10,176,438